

会 議 録

会 議 名	2025 年度第 1 回東浦町社会教育委員会	
開催日時	2025 年 5 月 30 日（金）午前 10 時から午前 11 時 50 分まで	
開催場所	メモリー とんがったスタイル 文化センター 視聴覚室	
出 席 者	委員	石原弘幸氏、松下玲子氏、平井伸幸氏、二宮邦子氏、水野智美氏、高崎義幸氏、竹内元彦氏、竹内秀雄氏、藤原雅憲氏
	事務局	ふくし文化部長、学び支援課長、観光交流課長、中央図書館長、生涯学習係長、スポーツ係長、学び支援課主事
欠 席 者	鈴木達見 氏	
議 事	1 2024 年度社会教育事業実績について 2 2025 年度社会教育事業計画について 3 その他	
傍聴者の数	なし	
審議内容		
◆事務局 挨拶及び欠席者と会議の成立について報告を行う。 新社会教育委員の紹介を行う。 ◆ふくし文化部長 （挨拶） ◇委員長 （挨拶） ◆事務局 委員長に議事の取り回しを依頼する。 以降は委員長が議事を取り回す。 ◇委員長 次第に従い議事を進める。議事 1 「2024 年度社会教育事業実績」について事務局から説明を求める。 ◆事務局 ○資料 1－1 に基づき、旧生涯学習課（生涯学習係、文化財係）の実績について説明。 ○資料 1－2 に基づき、図書館の実績について説明。 ○資料 1－3 に基づき、旧スポーツ課の実績について説明。 ◇委員長 事務局の説明を受けて、委員の意見を募る。 ◇委員		

資料1-2の9ページについて、2022年度は7月以降の件数という記載があるが、2022年度の図書館学習室予約システムの利用件数は何件であったのか。

◆事務局

2022年度の学習席予約件数は6,736件、パソコン席予約件数は1,047件である。

◇委員

予約件数が上昇していることが分かった。

◇委員

資料1-1の3ページに記載のある「まなびっこひがしうら2024」についてであるが、2024年度当初の事業計画には、掲載がなかった。開催にあたって、愛知県や学校からの働きかけがあったのか。

◆事務局

年度当初に開催は決まっていなかった。愛知県より、愛知県民の日学校ホリデーに合わせて、イベントを開催する市町村について照会があった。学校の休校日は市町村ごとに定めている。2024年度の東浦町の休校日は11月25日（月）であった。愛知県民学校ホリデーの趣旨が、家庭や地域における学習活動を行う機会としており、本課においても学びの場としてのイベントを開催することとなった。

◇委員

初年度の開催にも関わらず、571人の参加があり、数多くのブースが展開されているが、どのように企画されたのか。

◆事務局

初年度の開催だったため、どれくらいの参加があるのかも予想がしにくく、駆け出してしまった部分もあった。昨年度は、地区コミュニティセンターの職員に協力してもらい、他課への協力依頼も行った。また、ボランティア団体や企業へお声がけし、協力いただいた。旧生涯学習課のみではなく、他課やボランティアセンター等の協力を通じて本規模での開催に至った。

今年度については、それぞれの部課等によって愛知県民の日学校ホリデーに合わせたイベント開催が企画される可能性もあるため、まなびっこひがしうらの開催規模は検討中である。

◇委員

今年度の企画も発展していったらよい。資料1-1の3ページに、「東浦町学び支援課キャラクター まなブー」という記載があるが、このキャラクターはいつから存在するのか。今回初めて誕生したキャラクターであるのか。

◆事務局

昨年度、まなびっこひがしうらのイベントに合わせて誕生したキャラクターである。旧生涯学習課の若手職員による発案で、子どもたちが楽しんでイベントに参加してもらえるよう、親しみやすいキャラクターが誕生した。イベント用スタンプラリーの台紙やシールなどに「まなブー」を活用した。

◇委員

「まなブー」は、まなびっこひがしうらイベント用のキャラクターなのか。学び支援課として生涯学習事業全体のキャラクターとなるのか。生涯学習というと地味な印象があるが、キャラクターが広く浸透して、生涯学習の周知につながるとよい。また、東浦町中央図書館のキャラクターである「よむらび」のように着ぐるみを制作し、発展していくとよい。

◇委員長

一昨年度から、町内中学校の土曜日、日曜日の部活動が地域クラブへ移行し、総合文化部の活動がどのようになっていくか心配していた。機構改革に伴い、今年度より地域クラブの事業が教育課の主管となったとのことである。これからも活動を充実したものにしていってほしい。

また、東浦マラソンが、昨年度をもって最後の開催となったが、今年度はマラソンに代わる新たなスポーツイベントが充実することを期待している。

図書館のよむらびカフェについて、カフェの移動販売車が図書館に来て、購入した飲み物を館内に持ち込めるという取り組みがとてもよいと思っている。今後も継続されるのか。

◆事務局

引き続きカフェの移動販売業者の募集は行っていく。また、移動販売車に代わるものにはなるが、NPO 法人より、図書館でコーヒーの販売をしたいという声をいただいている。現在図書館で実施できるよう計画している。

◇委員長

「2024 年度社会教育事業実績」について意見がないことを確認し、議事 2 「2025 年度社会教育事業計画」について事務局から説明を求める。

◆事務局

○資料 2-1 に基づき、学び支援課（生涯学習係、スポーツ係）の計画について説明。

○資料 2-2 に基づき、図書館の計画について説明。

○資料 2-3 に基づき、観光交流課（文化財保護事業、郷土資料館事業）の計画について説明。

◇委員長

事務局の説明を受けて、委員の意見を募る。

◇委員

資料 2-1 の 7 ページ（2）ニュースポーツ普及事業について、「ビーチボールバレー」と「ビーチバレーボール」という記載が混在している。それぞれ異なる内容なのか、同様の内容なのか。

◆事務局

同様のものである。「ビーチボールバレー」という表記が正しい。

◇委員長

昨年度まで、地区コミュニティセンターで行っていた生涯学習講座について、今年度の事業計画書には、「コミュニティセンター講座」についての記載がないが、コミュニティセンターの所管が学び支援課から住民自治課へ移管したことから、記載がないということ

でよいか。住民自治課が引き続きコミュニティセンターにて各種講座を実施していくという認識でよいか。

◆事務局

学び支援課が行う「文化センター事業」として、地区コミュニティセンターでも生涯学習講座を実施する。学び支援課の事業を住民自治課が管理している地区コミュニティセンターを開催場所として行っていく。資料2-1の(5)に記載のある一覧のなかのいくつかの講座をコミュニティセンターで行うこととなる。例えば、「子ども英会話教室」「フラワーインテリア作り講座」「お正月しめ縄作り教室」などの講座を地区コミュニティセンターで実施予定である。

◇委員

資料2-1の8ページに記載のある(5)スポーツフェスタひがしうら(仮称)について、産業まつりの開催日の翌日に開催される日程となっている。昨年度、産業まつりの開催日が2日間から1日間の開催へ変更となった。東浦マラソンも昨年度で終了となった。産業まつりの開催日が減少、東浦マラソンが終了となった分をスポーツフェスタで補ってもらえるような魅力のつまった新たなイベントになるとよい。新たなイベントであるため、どれくらいの集客があるか心配であるが、産業まつりにてスポーツフェスタのPRをして、産業まつりに出店しているキッチンカーをスポーツフェスタにも呼ぶなどしてもらえると、産業まつり出店の事業者としては嬉しいと思う。産業まつりとスポーツフェスタの連携調整は行っているのか。

◆事務局

これから検討していくことになる。産業まつりで使用したテントをスポーツフェスタでも使用することや、産業まつりに出店した事業者へスポーツフェスタに出店していただくような交渉もしていきたい。スポーツフェスタの実行委員会にも商工会関係者が含まれるため、産業まつりとスポーツフェスタが連携して計画を進めていきたい。

◇委員長

資料2-2の1ページに記載のある図書館新規事業について、「ゆめらびコーナーの本質的活用」という記載があるが、町民の趣味や研究の成果発表の場とする取り組みは、大変素晴らしいことである。現在、町民の成果の発表の場は、町内でも限られている。図書館でそのような発表の場を提供してもらえると、町民のやりがい広がっていくと思う。実現できるよう計画していただきたい。

◆事務局

スペース的には限られた場所にはなるが、基本的には、東浦を中心に個人やサークルで活動している方を場所提供の対象とする。展示やイベントを想定している。それに加え、「趣味レベルで作品を作ったけれど展示できるのかな」とか、「独学で将棋を学んだけれど、将棋教室を開催して人へ教えてみたいな」というような方々の発表の場となるよう運営したい。

◇委員長

皆さんに活動の輪が広がる場となるとよいと考えている。

◇委員長

郷土資料館で毎年企画展が行われるが、企画展の内容を考えることは大変な業務である

と思う。うのはな館のミニ企画展で「蔦吉 江戸の版元」の展示がよくできていると感心した。予算が限られた中で充実した内容の展示となっていて素晴らしい。企画展に合わせてその内容に関連した講演会があるとより学びが広がるため、ぜひ検討していただきたい。

◆事務局

できるだけタイムリーな内容で展示を企画し、講演会についても今後検討していきたいと思う。

◇委員長

「2025 年度社会教育事業計画」について質疑を締め切り、議事3「その他」について事務局から説明を求める。

◆事務局

議事3は特にないことを報告する。

◇委員長

その他の案件がないことを確認し、議事の終了を宣告。

◆事務局

事務連絡として、2点の連絡を行う。

【連絡1】

- ・今後の社会教育委員関連スケジュールについて報告。
- ・第2回の社会教育委員会は3月中旬開催予定であることを報告。
- ・県社連東尾張支部研修会にて東浦町が研究発表の予定であるため、発表に向けてた小委員会を7月・9月に予定していることを報告。

【連絡2】

- ・2025 年度版東浦町生涯学習案内冊子「まなびの森ひがしうら（講座・イベント編）（サークル編）」、「東浦町生涯学習出前講座」の概要について説明。
- ・社会教育委員のそれぞれの立場で周知及び活用していただくよう依頼。

◆事務局

挨拶をして会議の終了を宣言する。

備考	なし
----	----